



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	4,117	△8.6	206	136.8	362	102.1	199	26.2
2024年3月期第1四半期	4,507	△5.2	87	△71.5	179	△62.5	157	△48.5

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 231百万円 (△26.8%) 2024年3月期第1四半期 316百万円 (△5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	34.97	—
2024年3月期第1四半期	27.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	26,291	11,728	43.9	2,026.92
2024年3月期	25,884	11,697	44.5	2,019.39

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 11,551百万円 2024年3月期 11,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	35.00	35.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	9,200	2.9	310	△0.6	300	△33.8	170	△40.3	29.84
通期	20,000	8.1	1,100	88.6	1,050	24.3	700	40.4	122.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	5,706,942株	2024年3月期	5,706,942株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	7,720株	2024年3月期	7,710株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	5,699,229株	2024年3月期1Q	5,685,465株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料) 2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ロシア・ウクライナ紛争の長期化や中東情勢の悪化、中国経済の減速などの影響により、先行き不透明な状況で推移しました。国内経済については、経済活動の正常化や好調なインバウンド需要などにより全体では緩やかな景気の回復が続きました。

こうした状況下、当社グループの受注高は、電動車駆動モーター用金型の受注が堅調な金型システム事業を中心に伸びたことから前年同期比増加となり4,922百万円（前年同期比505百万円、11.4%増）となりました。

一方、売上高については、駆動システムの期初受注残の低迷の影響や、長納期品の受注が多かったことの影響を受け、4,117百万円（前年同期比389百万円、8.6%減）となりました。

利益面に関しては、売上高が減少したものの利益率の改善努力や品種構成差等が寄与し連結営業利益は206百万円（前年同期比119百万円、136.8%増）となりました。経常利益は為替差益152百万円の営業外収益計上等により362百万円（前年同期比183百万円、102.1%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、199百万円（前年同期比41百万円、26.2%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、半導体・液晶関連装置市場向け商品の調整局面が継続しており、受注高は前年同期よりわずかに増加したものの1,545百万円（前年同期比42百万円、2.8%増）に留まりました。売上高については期初受注残高の減少の影響もあり1,538百万円（前年同期比173百万円、10.1%減）となりました。

利益面においては、売上高は減少した一方、営業利益は11百万円（前年同期は営業損失6百万円）と増益となりました。これは、ドイツ子会社が工場移転を実施した際の一時的費用が前年同期の業績を押し下げていた部分が今期は解消したこと等によるものです。

○ 金型システム

当セグメントでは、車載用分野においてモーターコアの主要ユーザーの生産調整は継続しているものの金型の受注が堅調に推移しており、受注高は2,444百万円（前年同期比389百万円、19.0%増）となりました。売上高は、金型の売上が増加した一方、モーターコアの減少により2,002百万円（前年同期比182百万円、8.3%減）となりました。

利益面においては、売上総利益率の改善努力、品種構成差等が寄与して利益率が大幅に改善し、営業利益は305百万円（前年同期比113百万円、59.5%増）と増益となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、市況の回復もあり工作機械を中心に受注は増加し受注高は935百万円（前年同期比49百万円、5.6%増）となりました。売上については要素機器が回復した一方、受注納期の関係からシステム商品が低迷したことに加え、自動車関連向け商品を手掛ける子会社の業績低迷の影響等により、売上高は579百万円（前年同期比56百万円、8.9%減）と減少しました。このような背景から営業損失101百万円（前年同期は営業損失87百万円）の結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は26,291百万円となり、前連結会計年度末と比較して407百万円増加しました。これは主に棚卸資産の増加等により流動資産が268百万円増加、有形固定資産の増加等により固定資産が139百万円増加したことによるものです。

負債合計額は14,563百万円となり、前連結会計年度末と比較して376百万円増加しました。これは主に長期借入金の減少等により固定負債が314百万円減少した一方、短期借入金等の増加により流動負債が691百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は11,728百万円となり、前連結会計年度末と比較して30百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加等によりその他の包括利益累計額が40百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期第2四半期連結業績及び通期の業績予想につきましては、足元で為替等金融市場が大きく変動しており先行きを予測することが困難なことから変更しておりません。今後の業績動向を見ながら、修正の必要性が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,256,400	3,259,340
受取手形	113,744	64,197
電子記録債権	245,855	258,176
売掛金	4,353,991	4,445,993
商品及び製品	1,291,178	1,276,389
仕掛品	2,369,161	2,536,015
原材料及び貯蔵品	1,300,008	1,278,914
その他	658,637	737,011
貸倒引当金	△5,115	△4,062
流動資産合計	13,583,862	13,851,976
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,106,735	3,087,165
機械装置及び運搬具(純額)	1,772,777	1,840,048
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産(純額)	1,125,115	1,067,362
建設仮勘定	286,195	347,692
その他(純額)	232,756	229,392
有形固定資産合計	8,393,336	8,441,417
無形固定資産		
その他	170,911	188,241
無形固定資産合計	170,911	188,241
投資その他の資産		
投資有価証券	2,639,394	2,685,853
繰延税金資産	921,726	959,493
その他	177,036	166,706
貸倒引当金	△1,750	△1,749
投資その他の資産合計	3,736,407	3,810,303
固定資産合計	12,300,656	12,439,962
資産合計	25,884,519	26,291,939

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011,275	928,211
電子記録債務	2,423,054	2,003,179
短期借入金	2,665,928	3,745,204
リース債務	214,917	206,557
未払法人税等	180,499	205,335
賞与引当金	313,102	505,616
受注損失引当金	545	2,987
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,332,361	1,235,992
流動負債合計	8,184,010	8,875,407
固定負債		
長期借入金	2,747,016	2,490,415
リース債務	953,752	906,291
再評価に係る繰延税金負債	358,749	358,749
役員退職慰労引当金	27,353	27,969
退職給付に係る負債	1,438,453	1,466,025
その他	477,808	438,728
固定負債合計	6,003,134	5,688,180
負債合計	14,187,144	14,563,587
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,930,940	1,930,940
資本剰余金	1,535,753	1,538,110
利益剰余金	5,324,872	5,324,708
自己株式	△9,275	△9,289
株主資本合計	8,782,290	8,784,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,285,737	1,321,293
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	571,460	576,529
退職給付に係る調整累計額	55,092	55,221
その他の包括利益累計額合計	2,726,691	2,767,445
非支配株主持分	188,392	176,436
純資産合計	11,697,374	11,728,351
負債純資産合計	25,884,519	26,291,939

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	4,507,620	4,117,975
売上原価	3,484,301	2,988,197
売上総利益	1,023,318	1,129,778
販売費及び一般管理費	935,983	922,941
営業利益	87,335	206,837
営業外収益		
受取配当金	2,426	3,744
為替差益	102,717	152,285
設備賃貸料	9,269	9,380
スクラップ売却益	8,089	15,131
受取補償金	—	35,025
その他	3,846	10,490
営業外収益合計	126,350	226,057
営業外費用		
支払利息	15,662	22,564
持分法による投資損失	2,490	4,846
補償金原価	—	19,114
その他	16,114	23,723
営業外費用合計	34,266	70,249
経常利益	179,418	362,645
特別利益		
固定資産売却益	56	—
特別利益合計	56	—
特別損失		
固定資産除却損	31	0
特別損失合計	31	0
税金等調整前四半期純利益	179,443	362,645
法人税、住民税及び事業税	99,963	228,936
法人税等調整額	△61,175	△53,341
法人税等合計	38,788	175,595
四半期純利益	140,654	187,050
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,280	△12,259
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,935	199,309

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	140,654	187,050
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	240,252	35,555
為替換算調整勘定	△64,452	8,729
退職給付に係る調整額	△276	129
その他の包括利益合計	175,522	44,414
四半期包括利益	316,177	231,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332,527	240,063
非支配株主に係る四半期包括利益	△16,350	△8,598

- (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)
 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,711,599	2,184,931	611,089	4,507,620	—	4,507,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	70	—	25,053	25,124	△25,124	—
計	1,711,669	2,184,931	636,143	4,532,744	△25,124	4,507,620
セグメント利益又は損失 (△)	△6,883	191,436	△87,825	96,726	△9,391	87,335

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△9,391千円は、セグメント間取引消去△1,578千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△7,812千円であります。
 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)
 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,536,798	2,002,670	578,507	4,117,975	—	4,117,975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,360	—	755	2,115	△2,115	—
計	1,538,158	2,002,670	579,262	4,120,090	△2,115	4,117,975
セグメント利益又は損失 (△)	11,779	305,390	△101,811	215,357	△8,519	206,837

- (注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△8,519千円は、セグメント間取引消去291千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△8,811千円であります。
 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	208,084千円	239,844千円
のれんの償却額	19,525千円	一千円

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2024年7月30日開催の取締役会において、2024年10月1日（予定）を効力発生日として、当社の連結子会社であるクロダイインターナショナル株式会社を吸収合併することを決議いたしました。なお、本合併は連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

1. 本合併の目的

クロダイインターナショナル株式会社は1973年の創業以来各種コンプレッサーの販売をしてまいりましたが、2022年3月31日をもってロータリーコンプレッサーの販売を終了し、JUN-Airコンプレッサーについては2022年4月をもってジャパンマシナリー株式会社に事業譲渡しております。またメンテナンスについても2027年3月31日をもって終了することとしております。

このような背景の中、当社グループとしての業務効率化を図るため、同社を吸収合併することといたしました。

2. 本合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約書承認取締役会	2024年7月30日
合併契約書締結	2024年7月30日
合併予定日（効力発生日）	2024年10月1日

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に基づく簡易合併であり、クロダイインターナショナル株式会社においては会社法第784条第1項に基づく略式合併であるため、いずれも合併契約に関する株主総会は開催いたしません。

(2) 合併方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、クロダイインターナショナル株式会社は解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社との吸収合併であるため、本合併による株式その他金銭等の割当てはありません。

(4) 本合併に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本合併当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 名称	黒田精工株式会社	クロダイインターナショナル株式会社
(2) 本店所在地	神奈川県川崎市幸区堀川町580番地16	神奈川県川崎市幸区堀川町580番地16
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 黒田 浩史	取締役社長 黒田 浩史
(4) 事業内容	ボールねじ、保持工具、ゲージ、プレス型、平面研削盤、精密測定装置等の製造販売	空気圧機器のメンテナンス
(5) 資本金の額 (2024年3月31日時点)	1,930百万円	20百万円
(6) 設立年月日	1949年4月5日	1973年5月10日
(7) 発行済株式数 (2024年3月31日時点)	5,706,942株	40,000株
(8) 決算期	3月31日	2月末日
(9) 大株主及び持ち株比率 (2024年3月31日時点)	1. 株式会社日本共創プラットフォーム 19.92% 2. 黒田浩史 5.09% 3. 株式会社みずほ銀行 4.85% 4. ファナック株式会社 3.45% 5. 伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 3.45%	1. 黒田精工株式会社 100.00%
(10) 直前事業年度の経営成績及び財政状態		
決 算 期	黒田精工株式会社 (連結) (2024年3月期)	クロダイインターナショナル株式会社 (2024年2月期)
純 資 産	11,697,374千円	81,966千円
総 資 産	25,884,519千円	124,573千円
1株当たり純資産	2,019円39銭	2,049円16銭
売 上 高	18,504,199千円	82,440千円
営 業 利 益	583,235千円	△9,016千円
経 常 利 益	844,701千円	△8,982千円
親会社株主に帰属する 当期純利益	498,444千円	△55,794千円
1株当たり当期純利益	87円51銭	△1,394円86銭

4. 本合併後の状況

当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の連結子会社との合併であることから、連結業績に与える影響は軽微であります。